



東京ヴェルディとのオフィシャルパートナー契約締結のお知らせ

この度、松竹株式会社(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:高橋敏弘)は東京ヴェルディ(所在地:東京都稲城市、代表取締役社長:中村考昭)と、2024年2月1日(木)にオフィシャルパートナー契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。



■スポンサー契約締結の背景

当社は、1895年の創業以来「日本文化の伝統を継承、発展させ、世界文化に貢献する。」「時代のニーズをとらえ、あらゆる世代に豊かで多様なコンテンツをお届けする。」をミッションに掲げ、総合エンタテインメント企業として演劇、映画の創造を通じて、日本にとどまらず世界文化に貢献する企業を目指してまいりました。

東京ヴェルディの掲げる「世界一の総合クラブへ」というビジョンのもと、スポーツ活動を通して「夢」と「感動」をお届けする姿に共感し、オフィシャルパートナー契約の締結に至りました。ホームゲーム時のゴール裏看板やプラクティスシャツ等へコーポレートロゴを掲出し、チームを応援いたします。

また1月14日にはグループ会社のBS松竹東急株式会社がオフィシャルメディアパートナー契約を締結しております。<https://www.verdy.co.jp/news/12649>

今後は松竹グループとして東京ヴェルディの応援番組の制作・放送など、エンタテインメント分野から応援してまいります。

■東京ヴェルディ株式会社 代表取締役社長 中村 考昭様 コメント

この度は、エンタテインメント産業において日本を代表し世界を舞台に活躍される松竹株式会社様とパートナー契約を締結できたことを大変ありがたく名誉に思います。

松竹株式会社様が1895年の創業以来、「日本文化の伝統を継承、発展させ、世界文化に貢献する。」「時代のニーズをとらえ、あらゆる世代に豊かで多様なコンテンツをお届けする。」をミッションに掲げ、総合エンタテインメント企業として演劇、映画の創造を通じて、日本にとどまらず世界文化に貢献される姿は、まさに東京ヴェルディとしても目指すべきものであります。

緑がコーポレートカラーでもある松竹株式会社様をプラクティスウェアの胸に、松竹株式会社様、BS松竹東急株式会社様とともに、スポーツによる夢と感動の継承と創造により世界文化に貢献して参りたいと思います。

■東京ヴェルディについて

東京ヴェルディは、日本初の“プロを目指すチーム”として、1969年の設立当初から青少年の育成とスポーツ文化の振興と確立を目的に活動を行っています。1993年の開幕時からJリーグに参戦して初代チャンピオンに輝き、連覇も達成するなど数多くのタイトルを獲得しています。

さらに総合型クラブを目指してバレーボール、トライアスロン、フットサル、e-スポーツ、ビーチサッカー、ホッケー、野球などサッカー以外の競技にも積極的に進出し、競技の普及やスクール等による子どものスポーツ機会の創出に努めています。

社名:東京ヴェルディ株式会社

代表者:代表取締役社長 中村考昭

本社所在地:〒206-0812 東京都稲城市矢野口 4015 番地 1

設立年月:1991年10月1日

資本金:3億5,100万円

<https://www.verdy.co.jp/>

■コーポレートロゴ掲出媒体(2024シーズン)

- ・東京ヴェルディホームゲーム ゴール裏看板(1列目)1基
- ・東京ヴェルディプラクティスシャツ(胸部分) ※選手着用は、2/10頃の予定



- ・その他、東京ヴェルディの各種広報物

このプレスリリースに関するお問合せは、下記へ

松竹株式会社 経営企画部 広報室

TEL: 03-5550-1526 / pr@shochiku.co.jp